

〔5〕結果と考察

本年度は、実践の場として保健体育科、養護・訓練をベースに、生活一般そして職業科と発展性を持たせながら、これらの四つの領域を中心に「からだづくり」を通して個人目標にせまり、社会的自立を目指した。からだに関わる実態と意欲・態度及び個人目標に関わる社会的自立度の実態の変容について下記に記した。

(1) からだに関わる実態の変容

行動体力の中の生徒の形態（体格・体位）について、肥満傾向にあった生徒が、運動量の確保や乾布摩擦による皮膚刺激、筋力の強化等による実践により、着実に体脂肪率が減少傾向にある。さらに、機能面においては特に劣っていた筋力・調整力を中心に、各学習場面での部分的な指導や総合的な指導を繰り返した結果、ほとんどの生徒がそれぞれの数値を上げており、運動能力、体力ともに少しずつ確実に向上しているといえる。（P140参照）

また、意欲面においては、保健体育で学習したなわとび、サッカー、バスケットボール等を、当初は休憩時間等でほとんど遊べなかった生徒たちが、現在では自らすすんでチームを作り、楽しんですることが増えてきている。高等部研究テーマに基づく、「すすんで生き生きとからだを動かす」という成果が表れている最も顕著な例と言ってよいと思う。

(2) 社会的自立度の実態の変容

個人目標における4月の実態から、10月の実態の変容を見てもわかるとおり、「からだづくり」を通して実践を重ね、取り組んだことが、生徒一人ひとりの課題をクリアするための大きな力となっていると考えられる。一人ひとりの実態に応じた、一人ひとりのレベルでの「すすんで」という意欲を持ちはじめ、かつ個人差はあるものの、少しずつではあるが「生き生き」と「からだを動かす」（活動する）姿に迫りつつあることを実感する次第である。これが、社会参加を目前に控えた、本校高等部生徒たちの「社会的自立」という大きな目標に向かって、確実に一步一步近づいていることを確信してやまない。（P143参照）

〔6〕今後の課題

本年度は、発達と障害に応じた教育をめざして～からだづくりを通して～第2年次として取り組み、その成果は少しずつ表れてはきているものの、今後の課題も少なくない。第一に行事が目白押しで非常に多く、特に継続して実践すべき内容において、実践する期間が細切れになってしまったこと。第二に「からだづくり」に視点をおいたため、その成果を上げるためには学校と家庭の協力的なしではあり得ず、家庭との連携（特に肥満の問題等）が不十分であったということ。第三には、何よりも学習で培われた動きや体力等が、具体的に社会の場で生かされない面が多く、将来を見ずして各人の課題を設定し、少しでも社会に役立つようにしなければならないということ。このように、課題は山積みではあるが、生徒一人ひとりがそれぞれの実態に応じて社会参加を目指し、持っている力や獲得した力を少しでも社会の場に生かすことができ、社会的に自立できるようになることを目指して、今後も研究を重ねていきたいと考えている。

• 体力診断テスト(握力, 背筋力, 垂直とび, 踏み台昇降, 反復横とび, 立位体前屈, 伏臥上体そらし)

• 運動能力テスト(50m走, ハンドボール投, 立幅とび, 持久走, 斜め懸垂)

◎ 結果一覧表(昭和63年4月 平成元年4月, 10月 計3回)

学名	年度・月	静的筋力		瞬発的筋力				全身持久力			筋持久力 斜め懸垂 (回)	敏捷性 反復横とび (回)	柔軟性				
		握力 (kg)		背筋力 (kg)	50m走 (秒)	ハンド ボール 投 (m)	立幅 とび (cm)	垂直 とび (cm)	持久走 男1500m 女1000m (分・秒)	踏み台昇降			立位 体前屈 (cm)	伏臥 上体そらし (cm)			
		右	左							1					2	3	
高	K・O 男	63・4	23.0	25.0	75	10.4	8	155	21.0	10.02	42	31	31	20	24	-14.0	38
		元・4	24.5	25.5	54	9.7	13	158	26.0	9.00	41	34	37	30	19	-15.0	52
	N・S 男	元・10	32.5	29.0	51	9.4	17	160	33.0	7.20	35	34	38	8	25	-7.0	46
			33.0	34.0	52	9.6	15	156	42.0	7.20	43	38	37	20	24	-1.0	45
			39.5	36.5	65	7.7	21	195	46.0	5.54	38	36	37	35	29	-7.0	50
	H・Y 男		26.0	25.5	46	10.2	13	146	22.0	8.37	35	36	34	16	21	-14.0	21
			28.0	27.0	67	10.1	12	153	27.0	8.37	32	32	27	22	20	-15.0	20
			28.5	29.5	68	8.6	16	161	34.0	7.29	30	33	33	35	22	-17.0	31
	M・N 男		21.5	24.0	16	11.3	11	142	25.0	8.41	38	38	35	32	15	6.0	40
			23.0	24.5	29	9.6	17	152	28.0	7.39	44	42	38	40	28	2.0	41
	T・M 男		18.5	18.0	0	10.7	8	123	20.0	11.04	53	42	41	25	20	9.0	45
			19.5	18.5	11	10.6	10	135	27.0	12.41	47	45	38	20	10	11.0	45
	M・N 女		25.5	21.5	18	10.2	9	129	24.0	5.03	30	29	27	30	16	6.0	40
			25.5	22.5	10	8.9	13	140	21.0	4.49	28	25	25	28	22	4.0	32
	St・Y 女		14.0	8.0	不能	28.6	2B	不能	不能	不能	不能	不能	不能	不能	不能	-11.0C	13C
			5.5	5.5	不能	49.7B	2B	不能	不能	不能	-	36	37	不能	8C	-28.0C	22C
			5.5	6.5	不能	29.4B	2B	24B	不能	不能	-	-	52	不能	3C	-25.0C	32C
	K・T 女		17.0	15.5	0C	11.7	5	106	17.0	10.08	42	43	35	7	20	12.0	40
		19.5	16.5	6	-	5	110	19.0	8.32	61	51	39	10	20	4.0	36	
		20.5	19.5	4	11.4	7	130	27.0	10.08	60	53	47	12	21	2.0	40	
Sk・Y 女		3.5	6.0	不能	32.2B	2B	31B	不能	不能	不能	不能	不能	不能	不能	-0.5C	39	
		4.0	5.0	不能	85.3B	2B	25B	不能	不能	24	27	28	不能	8C	-20.0C	35	
		4.0	6.0	不能	56.5B	2B	30B	5	不能	31	30	26	不能	11C	-10.0C	24	
H・O 女		26.5	25.5	15	12.2	7	122	28.0	6.46	43	36	36	1	16	-7.0	37	
		27.5	28.0	15	10.7	10	118	29.0	6.43	60	45	43	8	19	-4.0	31	
高	K・K 男		19.5	20.0	10	9.9	12	137	33.0	8.19	65	61	61	12	15	-14.0	18
			24.5	18.0	22	10.5	11	156	31.0	7.55	42	33	36	15	16	-15.0	28
			21.5	22.0	35	8.7	13	162	34.0	7.44	36	34	33	20	20	-15.0	33
	M・K 男		37.5	35.5	53	8.4	14	180	38.0	7.10	62	78	55	12	29	6	52
			42.5	37.5	50	8.2	16	228	43.0	7.35	61	52	50	30	24	7	56
			45.0	44.0	110	7.7	18	219	44.0	7.35	44	44	41	42	29	8	65
	H・Y 女		26.0	19.5	25	10.0	10	131	27	6.31	49	46	41	8	26	-4.0	44
			27.0	23.0	42	9.9	10	148	27	6.31	48	43	43	8	28	-2.5	50
			30.5	28.0	36	9.7	11	140	31	6.00	34	34	31	14	29	-7.0	52
Y・E 女		21.5	20.5	5	9.7	15	160	30	4.49	56	52	51	8	30	3.5	40	
		23.5	20.0	7	9.6	14	162	30	4.27	48	46	40	19	32	9.0	60	
		24.5	22.5	17	8.9	18	172	38	4.20	48	43	43	31	37	11.5	58	

学年	年度・月	静的筋力			瞬発的筋力				全身持久力			筋持久力 斜め懸垂 (回)	敏捷性 反復横とび (回)	柔軟性			
		握力 (kg)		背筋力 (kg)	50m走 (秒)	ハンドボール 投 (m)	立幅とび (cm)	垂直とび (cm)	持久走 男1500m 女1000m (分・秒)	踏み台昇降				立位 体前屈 (cm)	伏上 そらし (cm)		
		右	左							1	2					3	
年前	63・4																
	元・4																
	元・10																
	K・I 女		20.5	19.5	21		4			8.53						-9.5	49
			22.0	21.0	22	13.0	6	108	20.0							-11.5	43
			26.0	23.5	27	12.4	6	119	21.0	8.44	45	43	41	0	18	-3.5	52
	Y・F 女		15.0	12.0	0C	18.9	5	43	1.0	10.27	52	46	45	1B	8	-16.0	12
			15.0	13.0	0C	20.6	4	49	6.0	8.49	43	41	39	2B	8	-4.0	14
			12.0	10.5	0C	18.6	5	53	9.0	11.01	39	40	39	9B	9	4.0	15
	Y・S 女		22.0	20.5		13.0	8	100		8.17	50	43	40	10			
			24.0	24.0	53	12.5	6	118	22.0		56	53	41	10	16	-10.0	35
			24.5	24.0	42	12.8	8	131	23.0	7.45	44	42	34	21	18	-9.5	40
高	Y・U 男		25.0	25.0	12	8.4	16	180	28.0	8.31	53	49	48	9	26	-9.0	44
			32.5	30.5	27	8.7	15	169	35.0	3.21	36	30	28	6	24	-2.0	41
			33.4	34.0	26	8.3	16	187	38.0	7.42	35	31	29	19	26	-10.0	50
	Y・K 男		31.0	28.5	0C	18.1	7	90	14.0	6.45A	46	49	49	0C	10	-18.0	21B
			31.0	30.0	14B	12.8	8	76	22.0	9.47	39	30	35	3B	12	-18.0	25B
			32.5	30.5	5B	12.7	9	83	17.0	9.23	28	28	26	0C	15	-20.0	12B
	M・I 男		33.0	33.0	34	8.6	15	185	42.0	7.45	50	48	43	21	30	-4.5	53
			39.0	37.0	55	8.6	18	191	41.0	7.55	46	42	41	21	36	5.0	52
			41.5	38.5	73	8.0	19	204	45.0		42	42	43	35	37	5.0	57
	K・T 男		18.0	20.0	6	10.4	6	140	31.0	10.10	56	58	58	13	10	2.0	37
			20.0	20.0	60	9.7	15	169	39.0	11.05	45	41	36	20	20	-0.5	34
			26.0	20.5	55				52.0	10.44	41	39	44	25	26	3.0	45
T・K 男		38.0	37.0	64	7.9	17	210	44.0	7.24	50	48	48	13	20	2.5	56	
		40.0	37.5	85	8.3	17	225	44.0	7.03	38	34	31	20	26	5.0	52	
		41.0	40.0	77	7.4	19	219	45.0	6.34	31	31	31	31	31	3.0	60	
N・Y 女		20.0	21.5	16	10.4	6	148	20.0	6.56	49	43	42	7	21	-3.0	31	
		23.0	22.5	13	10.4	5	142	21.0	6.16	38	35	35	12	16	-3.0	45	
		23.0	26.0	32	9.8	9	145	25.5	6.33	36	32	32	22	20	±0	52	
M・I 女		15.5	17.0	0C	11.0	5	100	22.0	6.32	50	40	40	8B	17	-7.0	25	
		17.0	22.0	0C	11.4	4	112	24.0	5.52	61	53	52	4B	16	-2.0	41	
		18.0	23.0	0C	10.2	6	110	31.5	5.45	42	40	30	5B	22	3.0	38	
S・K 女		22.0	18.0	36	9.3	8	164	23.0	5.14	60	47	44	5	30	17.0	53	
		26.0	22.0	46	9.6	11	177	30.0	4.51	32	27	24	10	36	17.0	56	
		28.5	27.5	54	8.9	14	190	31.0	4.56	43	38	32	20	36	19.0	57	
I・M 女		10.0	9.0	0C	14.1	3	90	5.0	10.01	61	51	47	1A	8	6.0	28	
		9.5	10.5	0C	15.6	3	77	11.0	8.28	54	45	45	5A	16	16.5	45	
		11.0	13.0	0C	13.5	3	93	4.0	8.55	46	39	36	9A	15	16.0	44	

※ 記号について

無印……1人でできた

A……声かけ、指示等でできた（声かけ、指示がないとできなかった）

B……直接手を貸した

C……やろうとしたができなかった（測定に参加したが記録にならなかった）

D……全くできなかった

◎ ……保健体育Aグループ

無印……保健体育Bグループ

※ 体力診断テスト・運動能力テスト結果の比較表(昭和63年4月と平成元年10月の比較)

学名 年前	年度・月	静的筋力			瞬発的筋力				全身持久力			筋持久力	敏捷性	柔軟性		
	63・4	握力力 (kg)		背筋力 (kg)	50m走 (秒)	ハンドボール投 (m)	立幅とび (cm)	垂直とび (cm)	持久走 男1500m 女1000m (分・秒)	踏み台昇降			斜め懸垂 (回)	反復横とび (回)	立位体前屈 (cm)	伏上り体 そらし (cm)
	元・4	右	左							1	2	3				
高	K・O(男)															
	N・S(男)															
	H・Y(男)															
	M・N(男)															
	T・M(男)															
	M・N(女)															
	St・Y(女)															
	K・T(女)															
	Sk・Y(女)															
	H・O(女)															
高	K・K(男)															
	M・K(男)															
	H・Y(女)															
	Y・E(女)															
	K・I(女)															
二	Y・F(女)															
	Y・S(女)															
高	Y・U(男)															
	Y・K(男)															
	M・I(男)															
	K・T(男)															
	T・K(男)															
	N・Y(女)															
	M・I(女)															
三	S・K(女)															
	I・M(女)															
記録の向上		88%	88%	62%	88%	77%	81%	88%	65%	73%		77%	85%	50%	65%	
率 G (%)		79%			84%				69%					58%		

※ 昭和63年4月の記録より平成元年10月に記録が向上したもの

※ 個人目標及びからだの目標一覧表

	名 前	生活全般の個人目標	4 月 の 実 態	10 月 の 実 態
一 年	T・M	何事についても他者に依存せず、自分で対処する	ズックのひもの結び、脱いだ衣服をたたむなど、すべての面において他者に依存的で自分でしようとしな	不器用であるためきちんとは出来ないが衣服のたたみ、ズックのひも結びなど自分で行うようになった
	N・S	全力でものごとに取り組み、その成就感を味わう	能力的にできることであっても、わざと怠けて、力を発揮しようとしな	朝のマラソン、職業、現場実習においても全力で取り組む姿が見られ、自信がもて始めた
	H・Y	自分の行動を自分で考えて決定することが出来る	自分で善悪の判断が出来るのかかわらず全て他者の言いなりに行動してしま	まだ多少他者のいうことに同調してしまう傾向はあるが、自分で判断して行動出来る場面も見られた
	K・O	見通しをたて自ら進んで行動することが出来る	習慣として何事をする場合でも他者の指示や援助を期待し、自ら進んで行動することが出来な	指示、援助を期待して待っている態度はなくなり、友達のやり方を模倣しようとする意欲が見られた
	Ma.N	全力でものごとに取り組み、その成就感を味わう	能力的に出来ることがあっても、わざと怠けて、力を発揮しようとしな	朝のマラソン、職業、現場実習においても全力で取り組む姿が見られ、自信がもて始めた
	Mi N	自信を持って、はっきりした対応ができる	自信のなさから、相手を見て話したりははっきりとした声で話したりすることが出来な	話す相手の目を見て話せるようになり、声は多少小さいが4月にくられば格段の差である
	St Y	少しでも見通しをもって、自発的に行動する	新しい生活の場でもあり、指示されて教室移動することが多かった、他者への働きかけも限定されていた	生活のパターンがわかり始め、教室移動など一人で出来る場面が増え、他者への働きかけも増えた
	K・T	集団生活をする上でのルールがわかり、社会的な行動がとれるようになる	自分にとって辛いことおもしろくないことは、坐り込んで動かないといった行動で拒否の態度を示した	辛いことおもしろくないことでも意志の力で乗り越えようとする本児なりの努力が見られるようになった
	Sk.Y	少しでも見通しをもって、自発的に行動する	新しい生活の場であり、場面緘黙になったり、座り込んでしまって動かないことがあった	生活パターンがわかり始め、本児なりの見通しが持て始めたが、声かけがないと移動のきっかけが作れない
	H・O	自信を持って、はっきりした対応が出来る	これまでの習慣から、他者に分かるように対応が出来ていなかった口の中でボンボンと話してしまう	話す相手の目を見て話す、呼ばれたら返事をする等はきちんとできるようになったが、声はまだ小さい
二 年	K・K	少しでも長く落ち着いて物事に取り組む	学習や作業中用事もないのに勝手に席を立ってうろつくことがよくあった	集中して取り組めることがあればほとんど席を立たないでおれるようになってきた
	K・M	指示された事に対して、素早い行動がとれる	自分に興味関心のない事に対してはとりかかるまでに時間がかかった	興味関心のある事には素早く対応するが、そうでないことには未だ時間がかかる
	H・Y	指示を正確に聞き、素早く行動に移す事が出来る	自分に都合の悪い事に対しては耳を傾けようとせず、指示に従わない事があった	指示された事が理解出来ない時には聞き返すなどしてから行動に移そうとした

からだの目標	4月の実態	10月の実態
からだを動かす経験を増やす	休憩時間も教室で椅子に座ったまま過ごすことが多く、集団でサッカーをする場面には参加出来なかった	運動することに対して意欲が出てきた 休憩時間等進んでバスケットボールをするようになった
力いっぱい体を動かし、成就感を味わう経験を増やす	マラソンなど直接的な楽しみのない運動は適当に手を抜いて取り組んでいた 自分なりの目標が持てない	友達に勝つこと、自分の記録を更新することなど目標をもって手抜きをせず頑張れるようになった
力いっぱい体を動かし、成就感を味わう経験を増やす 障害を軽減、克服しようとする	マラソンなど直接的な楽しみのない運動は適当に手を抜いて取り組んでいた 自分なりの目標が持てない	競争意識はあまりないが、手ぬきをせず精一杯マラソンに取り組めるようになってきた
からだを動かす経験を増やす	休憩時間も教室で過ごすことが多かった サッカーにも参加するがボールを積極的に追うことはなかった	運動することに対して、意欲が出てきた バスケットの試合では積極的にボールの取り合いができる
力いっぱい体を動かし、成就感を味わう経験を増やす	マラソンなど直接的な楽しみのない運動は適当に手を抜いて取り組んでいた 自分なりの目標が持てない	友達に勝つこと、自分の記録を更新することなど目標をもって手抜きをせず頑張れるようになった
力いっぱい体を動かし、成就感を味わう経験を増やす	マラソンなどで怠ける訳ではないが記録更新とか勝とうとかという積極性は見られなかった	校外の大会でマラソン2位の成績をとり、励みとなって自分の記録を意識した頑張りが見られる様になった
肥満を軽減し、動きやすいからだを作る	体重も多かったが、体脂肪率が高かった 少し走っただけで、息がはずんだ	体重の減少はあまりないが、体脂肪率は低くなってきている 少々走っても息切れがしない
健康管理に気をつけながら、運動量を増やし基礎体力をつける	マラソン、体育など少しのことで気弱になり、参加出来ないことがしばしばあった	マラソンなど毎回参加し、時間一杯走るようになり、基礎体力がつき疲れて休むことがなくなった
肥満を軽減し、動きやすいからだを作る	体重が重く体脂肪率が高かった、 動くきっかけがつかめず動き始めるのに時間がかかった	体重の減少はあまりないが、体脂肪率は低くなってきている 動き始めの面では大きな変化はない
肥満を軽減し、進んで動きやすいからだを作る	体重が重く体脂肪率が高かった 動きが重く、少し走っただけでも息切れをする状態であった	体重が減少し体脂肪率も低くなった 10分間走においても、走る距離が伸びてきている
運動の楽しさを知り、友達と一緒に運動をする	休憩時間など運動もせず一人であることがよくあった	休憩時間など身体を動かす際はほとんどひとりであるが、サッカーは友達と一緒にする
自分のからだの自己管理をしながら適度な運動を進んで行う	自分の好きな運動には力いっぱい取り組み、身体を休めることをあまりしなかった	先生の指示に従って無理のない程度に身体を動かし、徐々に自主的に管理が出来だした
進んで力いっぱいからだを動かす からだに関する知識を得る	休憩時間などには自分から進んで運動をした	級友に誘われたりしながら、休憩時間には、力いっぱい身体を動かしている

	名 前	生活全般の個人目標	4 月 の 実 態	10 月 の 実 態
二 年	Y・E	場所、相手を考え、社会的な対応が出来る	先生に対する接し方や校外での知らない人への接し方が好ましくなかった	自分で意識している時は好ましい対応が出来るが、社会的な対応は苦手である
”	K・I	見通しをもって、進んで行動する	リーダーシップをとる級友にたよりがちで、その生徒の指示を受けてから行動した	委員会では、活動内容を自分で考え進んで取り組むが、他の事に対しては人に頼ろうとする
”	Y・F	他者に全てを依存せず出来る事は自分で行う	友達や先生の指示や援助を受けてから行動し、自ら進んで行う事はほとんどなかった	援助を受けず指示のみで行動しようとするようになってきた
”	Y・S	情緒を安定させ、集団の中で少しでも集中して物事に取り組む	集団の中に入ると、人を叩いたり、ものを投げたりする事がよく見られた	集団の中になかなか入ろうとせず、一人でいる事が多いが、他へ危害を加える事は少なくなった
三 年	Y・U	見通しを持った行動が出来る場に応じた言動がとれる	指示がないと行動をせず、場にあわない大きな声を出す事がある	パターン化された生活の中では、見通しを持ち自主的に行動している
”	Y・K	集団の中で一緒に行動し、少しでも出来る事を増やす	集団行動が出来ず、補助がないと学習に参加出来ない事が多い	パターン化した学習活動の中では、補助がなくても一人で活動出来るようになった
”	M・I	物事に集中し取り組む責任のある行動がとれる	好奇心が旺盛で、気が散って集中できない 無責任な行動をとることがある	興味、関心があることには集中して取り組み、自分勝手な行動を控えるようになった
”	K・T	与えられた仕事は最後までやり通す	指示があれば仕事出来るが、教師が目を離すと途中で止めてしまうことが多い	学級内での仕事「配る係」を自覚し、自主的に取り組みきちんと遣り遂げている
”	T・K	見通しをもって行動が出来る はっきりとした対応が出来る	はきはきと大きな声で話しが出来ない こだわりが強く見通しが持てない	返事、挨拶等は大きな声で言えるようになった
”	N・Y	自信をもって何事にも積極的に取り組む 清潔感を身につけ身の回りを清潔にする	自信のなさから下を向いたり、はきはき話しが出来ない 清潔感に欠ける	表情が明るくなり、相手の顔を見て話しが出来るようになってきた
”	M・I	進んで物事に取り組み、最後までやり遂げる	やる気は満々だが、照れがあり、進んで物事に取り組めない	児童生徒会や学級内での仕事を進んでやろうとし、責任をもって遣り遂げている
”	S・K	進んで物事に取り組み、最後までやり遂げる 場に応じた言葉づかいができる	興味、関心のあることでなければ取り組みとうしない 言葉づかいが乱れることが多い	児童生徒会の会長に立候補するなど積極性が見えてきた 敬語が使えるようになった
”	I・M	集団の中でみんなと一緒に行動する	みんなと一緒にやりたい気持ちはあるが、おこくれて集団の中に入れない	パターン化された行動の中では、遅れず一緒に行動出来るようになった

からだの目標	4月の実態	10月の実態
食事について自己管理をし、健康なからだを保つ 進んで力いっぱいからだを動かす	好き嫌いが見られた 休憩時間には友達を誘って、球技をして楽しんだ	好き嫌いは全く改まらない 毎日、友達を誘ってからだを動かして楽しんでいる
肥満を軽減し、動きやすいからだを作る	体重のことは、かなり気にしており、 体重測定の度に一喜一憂していた	間食のとりかた、食事の量に気をつけながら、 体重の軽減に努めている 体育の授業にも積極的に参加する
自分から進んで運動する	自分から運動しようとはせず、常に援助や指示を受けてから行った	毎日行っているトレーニング的な内容は、 自分から進んで動けるようになった
運動の楽しさを知り、友達と一緒に運動しようとする	いったん体育の授業に入ると、友達と一緒に運動することが出来た	集団で行うゲームにおいては、 集団からはずれてしまいがちになる
集団の中で進んで運動することが出来る	ゲーム運動のルールが理解できず、 進んで動けない	ゲーム運動のルールが分かり始め、 積極的に取り組むようになってきている
集団の中で少しでも集中して運動することが出来る	他の生徒と関わりを持ちたがり、 集中して運動が出来ない	運動の内容が分かり、指示通り運動が 出来るようになってきている
集中して意欲的に力いっぱいからだを動かす	運動能力は高いが、全力を出すことが あまりない	休憩時間にバスケットボールをするなど、 積極的に運動に取り組むようになってきた
からだを動かす経験を増やす	からだを動かすことを大変好むが、 経験が不足しており、出来ない動きがある	からだを動かす経験が増えるにつれ動きが スムーズになってきている
どんな運動でも嫌がらず、全力で取り組む	自分の好きな運動には一生懸命になるが、 そうでないと全力を出さない	競争意識が高まり、どんな運動にも人に 負けまいと全力で取り組むようになってきた
清潔感を身につけ、身のまわりを清潔にする	清潔感に欠け、歯磨き、入浴等の習慣が 身につけていない	歯磨きをしなくてはという意識を持ち始めたが、 まだ習慣化されていない
からだを動かす経験を増やす	運動経験の不足から動きがぎこちなく 消極的である	初めての運動に挑戦してみようと積極性が高まり、 運動経験が増えてきている
からだの自己管理をしながら、運動量を増やす	進んで運動に取り組むが、腰痛や頭痛を 訴えることが多く、自己健康管理が出来ない	からだの調子をみながら運動量を考える ようになってきた
自分から進んで運動しようとする	声かけや補助がないと運動しようとして ない	やる内容が分かれば、自分から進んで 運動出来るようになってきた